

西 ～にし～

Good News 特集号

■成瀬高等学校「『探究』活動の第一歩を踏み出しました」

本校では毎年4月末に、新入生全員参加の勉強合宿、NSC（成瀬スタディーキャンプ）を実施しています。今年のNSCでは、今年度から開始した「総合的な探究の時間」の土台となる取り組みを実施しました。



今回は、「サンフランシスコ在住の高校生から、『家族で北海道旅行を行うならベストシーズンはいつか？』と尋ねられたら？」というテーマについて、男女4人で班を作り、より良い答えを考えるという課題を行いました。

まず、既存の知識と各自の経験だけで情報を共有し、ベストシーズンを考えました。その後、班の4人は、「Food」「Weather」「Cost&American Student's Schedule」「Event」の4つの専門領域に分かれて移動し、予め用意しておいた資料や、北海道訪問の経験のある教員からの話を元に各分野の専門性を高めました。その後、各専門領域で得た情報を、4人それぞれが自分の班に持ち帰り、総合的な観点から各班でベストシーズンの結論を導き出しました。

ほとんどの班で、最終的な結論は最初に立てた仮説とは違ったものとなり、その根拠もしっかりとしていて、固定観念にとらわれない生徒の柔軟な考えに驚かされました。

生徒は、NSCの活動を通じて、探究活動の一連の流れの理解はもとより、専門的な情報を得ることによって、ものの見方・考え方が変化することや、一人一人が考えを表現し協働することでより良い答えを導き出すことが出来ました。

最初の一步を踏み出した成瀬高校の探究活動が今後どのように進展していくか、担当する立場としても、とても楽しみです。

（生物科 教諭・宇都宮 裕）



東京都西部学校経営支援センター

〒190-0022 東京都立川市錦町4-6-3 東京都立川合同庁舎4階

電話（管理課）（042）527-6590

（経営支援室）（042）527-6980

ファクシミリ（042）527-6468